



JA愛知厚生連
江南厚生病院

Vol. 30
2015.7

INDEX

コラム

① こども医療センターの紹介

～こども達が笑顔でいるために～

② あなたのお薬、飲み合わせは大丈夫ですか？

～薬物相互作用について考える～

トピックス

認知症家族会のご案内

東海北陸地区臨床研修病院合同説明会参加

緩和ケアチーム (PCT) の紹介

看護師と介護職の協働

イベント紹介

ハンドベルコンサート

記念植樹

看護の日を終えて

お知らせ

看護師・助産師・介護福祉士募集

看護インターンシップの開催のご案内

第4回食育を考えるワークショップ・江南

2015 公開医療福祉講座

がんサロン「にじの会」のご案内

保険証の確認について

面会時間のご案内

診療日カレンダー

病院理念

- － 私たちは「患者さん中心の医療」を実践します
- － 私たちは患者さんの安心と信頼を得るように努力します
- － 私たちは医療人としての誇りと自信を持って行動します



こども医療センターの紹介

～こども達が笑顔でいるために～



副院長兼
こども医療センター長
西村 直子

深刻な少子高齢化社会を迎え、将来を担うこども達の命と健康を守る小児医療の重要性が高まっています。こども医療センターは、「尾張北部地域を、こどもを安心して産み育てられる地域にする」ことを目標に設立され、こどもを総合的に診療できる小児科を目指しています。

こども医療センターは、69床（こども病棟51床・NICU6床・GCU12床）から成り、感染症、新生児、アレルギー、内分泌、心臓、腎臓、神経、小児外科、心身症等の診療機能を有しています。救急医療については、小児科医の当直体制により365日24時間二次救急医療に対応しています。一次救急医療は、尾北医師会および岩倉市医師会の小児科開業医の協力による「病診連携小児休日診療・センター方式」が稼働しており、休日日勤帯の小児一次救急診療を病院内の「こども救急診察室」で行っています。NICU・GCUでは、胎内診断の充実、母体搬送の活用など産科との連携を強化し、在胎26週以上または推定体重600g以上の新生児の集中治療にあたっています。

長期入院が必要な小児糖尿病、ネフローゼ症候群、炎症性腸疾患などの慢性疾患児や心身症児には、院内学級（小学校「たんぼぼ学級」、中学校「ふじ学級」）での教育を保障しています。心身症児には、常勤臨床心理士が心のケアを担当します。こどもの健全な心身の発達には食も大切であり、入院中の患児とその保護者に食育について考える機会を提供しています。「入院中であっても、こども達に笑顔でいて欲しい」との願いから、株式会社フードシティ（院内売店）に御後援を頂き、「マーガレット一家」や「子どもと文化の森」による定期的な催しがあります。パフォーマーによる紙芝居や楽器の演奏を楽しんだり、木のおもちゃで思いっきり遊んだりします。また、退院後の療養生活を支援する慢性疾患児の親の会「若鮎の会」は、今年で10年目を迎えています。

地域のこども達の健康と笑顔を守ることが、当院こども医療センターの使命と考えています。

ケースカンファレンス



お子様ランチ



超低出生体重児の診療



たんぼぼ学級



若鮎の会



あなたのお薬、飲み合わせは大丈夫ですか？

～薬物相互作用について考える～



薬剤部 係長 藤井 知郎



皆さん、ご自身やご家族に薬が処方された際、「薬の飲み合わせは大丈夫かな・・・？先生が処方している薬だから大丈夫だとは思いますが・・・」と一度は考えたことがあると思います。複数の薬剤を使用することで、薬効の増強、減弱、思わぬ副作用などを生じた場合に、これを薬物相互作用と呼びます。

薬物相互作用には、大きく分けて①消化管内で起こるもの（薬が吸収され過ぎたり、吸収されにくくなったりする）、②薬物を代謝する酵素によるもの（薬が過度に分解され薬効が低下したり、分解されず薬効が増強したりする）などがあります。また、相互作用は薬同士だけとは限りません。食品（健康食品も含む）、タバコ、アルコールなども薬との相互作用が数多く報告されています。

服用している薬が多い、薬が効きすぎる、薬が効かない、副作用らしい症状が出ているなど気になることがあれば、是非お近くの薬剤師に薬の飲み合わせを相談してみてください。

認知症家族会のご案内



皆さんは、認知症家族会を知っていますか？

認知症家族会は、認知症の方を介護している家族が集まり、当事者でないと分からない不安や悩みなどの思いを話したり、介護の情報交換をしたり、家族同士で交流するものです。

江南市には“あなたをひとりぼっちにしません！”をスローガンに活動している『江南認知症家族会』があります。ひとりで悩まずに介護の不安や悩みがある方は、是非ご参加ください。

江南市以外の地域でも認知症家族会、認知症家族交流会などの名称で開催されていますので、お近くの市町役場や地域包括支援センターに問い合わせてみてください。

※江南認知症家族会は、毎月第1土曜日午後1時30分～3時30分、江南厚生病院または江南市民文化会館で開催しています。詳しくは下記までお問い合わせください。

江南認知症家族会事務局：江南中部地域包括支援センター TEL (0587) 51-3322

東海北陸地区臨床研修病院合同説明会参加

5月6日(水)「ポートメッセなごや」にて、東海北陸地区126の臨床研修指定病院が参加し、合同説明会が開催されました。医学生を対象に臨床研修病院が研修内容などを個別に説明し、相談を受ける場として毎年開催され、当院も医師不足のなか、1人でも多くの学生に見学していただくため毎年参加しています。



また2月26日(木)にNPO法人卒後臨床研修評価機構による臨床研修評価を受審し、4月1日(水)付けで評価認定されました。今後も臨床研修病院として研修医の育成により良い環境整備と、研修プログラムの検証に努めてまいります。



緩和ケアチーム(PCT)の紹介

8 西病棟 緩和ケアチーム専従 がん性疼痛看護認定看護師 高倉 梢

現在わが国では 2 人に 1 人の割合でがんになると言われており、緩和ケアという言葉を目にする機会も増えてきました。「緩和ケア」＝「最期」という印象をお持ちの方もおられると思いますが、緩和ケアはがんと診断された時からおこる体や心のつらさを和らげることをいいます。

緩和ケアチームでは、当院でがん治療を受けながら闘病されている方や、緩和ケア病棟で療養を希望されている方、がん以外の病気で症状がなかなか取りきれない方を対象に支援を行っています。症状と一言で言っても、痛みや息苦しさ・日常生活の支障など体のつらさ以外に、不安や怒り・孤独などの心のつらさ、闘病によって生じる生きることのつらさ、仕事や家庭内の役割・介護上の問題などの社会的なつらさなど様々な症状が存在しています。私たち緩和ケアチームは主治医をはじめとする院内の医療スタッフと協力しながら、症状を和らげ、患者さんがその人らしく闘病生活を送れるような支援を目指しています。



看護師と介護職の協働

当院の 4 階西病棟は、医療療養型病棟です。急性期の治療が終了し、自宅退院準備や後方施設受け入れまでに期間を要する患者さんを、一般病棟から受け入れています。看護師とともに介護職（介護福祉士と看護補助者）が協働し、排泄の援助・食事介助・入浴介助・清潔ケア・遊ビリテーションを行っています。

介護福祉士の中には、オムツフィッター・レクリエーションインストラクター・学習療法士などの資格を取得した者がおり、その専門性を発揮しています。

入院している患者さんは高齢者が多く、医療処置があったり、状態が不安定な方も少なくありません。看護師は医学的な視点で、介護職は生活の視点で、患者さんの安全・安楽・自立を目指し、楽しく安心して療養していただけるよう努力しています。



イベント紹介

ハンドベルコンサート

3月25日にコスモロディーによる「ハンドベルコンサート」が行われました。子ども達が一生懸命に振るハンドベルの優しい音色に、心とむひと時を過ごしました。



記念植樹

3月27日に病院東側の池の周辺で、昨年度末にて退職された野木森院長、森下副院長による記念植樹が行われました。寄贈していただいたクロガネモチ、クヌギは、元気に成長しています。



看護の日を終えて

5月12・13日の2日間にわたり看護の日のイベントを開催いたしました。看護の日は、ナイチンゲールの誕生日を記念して行われる看護職のイベントの一つです。今回は、「あなたらしく、わたしらしく高齢化社会を生きる」をテーマに、看護部の各部署紹介のポスター展示、健康相談、ちびっこ白衣体験、講演会、ミニコンサートなどの催し物を行いました。2日間で約200名の来場者があり大変賑わいました。

講演会では、介護福祉士による「排泄に関する介護のコツ」と社会福祉士による「知っておくといいこと！やっておくといいこと！超高齢化社会で生き抜くために」と題した講演があり、来場者は真剣に耳を傾けていました。また、ポーニ・アミーチによる「オカリナ演奏と歌」、モルゲン・ロートによる「ピアノ演奏と歌」のミニコンサートでは、来場者の中には涙ぐまれる方もあり、感動的なひとときでした。



看護師・助産師・介護福祉士 募集

～平成28年4月採用の看護職員を募集します～

看護部病院説明会 7月4日(土)・7月18日(土) 9:00～12:00(開場8:30) 2階講堂にて

病院概要・看護部理念・教育体制・給与と休暇等の説明、先輩との意見交換、施設見学など

参加をご希望の方は1週間前までにお申し込みください。

詳しくは病院ホームページ採用情報をご覧ください。

※選考会は8月7日(金)・8月20日(木)に行います。

お問い合わせは 看護管理室 まで TEL(0587)51-3332



看護インターンシップ開催のご案内

江南厚生病院では、インターンシップを通し職場環境を知る機会を提供しています。

看護学生向け 2015年夏 江南厚生病院インターンシップ

7月21日(火)～9月4日(金) ※参加希望日の1週間前までにお申込ください。

看護学生向け 体験研修型インターンシップ

1年生、2年生、3年生(28年3月卒業見込み者は除く)対象

8月6日(木)、8月13日(木) ※申込締切:7月15日(水)

近隣高校生向け 看護ってどんなシゴト?

7月29日(水)・8月18日(火) ※対象の高校へ案内済み。学校ごとにまとめてお申込ください。

お問い合わせ先 看護管理室

TEL(0587)51-3332(直通) FAX(0587)51-3300 e-mail kango@konan.jaaikosei.or.jp



第4回食育を考えるワークショップ・江南

参加自由

日時：平成27年10月3日(土) 時間：14:30~17:00 会場：名鉄犬山ホテル6F「シャトー」

第1部 地域における食物アレルギー児に対する取り組み

第2部 特別講演

講師：伊藤 浩明 先生(あいち小児保健医療総合センター・副センター長兼総合診療科部長)
「食物アレルギーの診断と社会的対応の最前線」

座長：西村 直子 先生(江南厚生病院・副院長兼子ども医療センター長)

お問い合わせ先：江南厚生病院 栄養科 朱宮 TEL (0587) 51-3333 (代表)



2015 公開医療福祉講座

江南厚生病院では、地域住民の皆様向けに、医療や福祉に関する情報を提供していく目的で講座を開催します。参加は自由ですので、どうぞお気軽にお越しください。

■場 所：江南厚生病院 2階講堂

■時 間：13:30~14:30

お問い合わせは・・・医療福祉相談室 野田・大池 まで
TEL (0587) 51-3333 (代表)

日程と内容

7月10日(金)	がんと共に生きていくために知っておくとよいこと がん看護専門看護師 祖父江 正代
8月31日(月)	こどもの風邪について考える 副院長兼子ども医療センター長 西村 直子
9月28日(月)	プラス10(テン)から始めよう!いきいき健康生活 健康管理センター 保健師 江口 智美
10月 9日(金)	健康管理はデータ管理から 臨床検査技術科 技師長 舟橋 恵二、川崎 達也、林 克彦
11月12日(木)	産婦人科領域の救急疾患 産婦人科 副院長 樋口 和宏
12月15日(火)	①「ひかり」と「メガネ」について リハビリテーション技術科 ①視能訓練士 武藤 康司 ②腰痛に対する運動療法 リハビリテーション技術科 ②理学療法士 鈴木 貴士

仲間やがん詳しいスタッフと不安や悩みを語り合いませんか?

平成27年度 がんサロン「にじの会」のご案内

- 対 象 がんを患っている患者さん
あるいは、そのご家族
- 日 時 (*変更になることがあります)
- 場 所 外来2階 多目的室
*外来用エレベーター前
- 参加方法 自由参加

日時(予定)	テーマ(仮)	担当
7/21(火)	情報収集とコミュニケーションのコツ	がん看護専門看護師
8/1(土)、9/15(火)	診断からはじめる緩和ケア	緩和ケア認定看護師
10/17(土)、11/17(火)	免疫力アップのための工夫	がん看護専門看護師
12/19(土)、1/19(火)	元気になるメイクアップの方法	がん性疼痛看護認定看護師
2/20(土)、3/15(火)	治療と仕事の両立のために	ソーシャルワーカー

10:00~10:30 プチ講座 (2か月毎に内容を変更します)
10:30~12:00 参加者同士の交流会

<お問い合わせ先> がん相談支援センター TEL (0587) 51-3346 FAX (0587) 51-3317
E-メール: gansodan@konan.jaaikosei.or.jp

参加費
無料

●保険証の確認について

当院では毎月一度保険証の確認を行っています。外来受診の際は各外来受付か新患受付へ、入院中の方はスタッフステーションに保険証をご提示ください。なお、氏名、住所、電話番号等の変更があった場合もご提示をお願いいたします。

●面会時間のご案内

平 日	土・日曜日・祝日
15:00~20:00	13:00~20:00

*多人数室の面会は、同室の患者さんの迷惑にならないように
に談話コーナーなどをご利用ください。
*患者さんの安静は治療上大切です。容体によっては面会を
お断りする場合があります。

2015年(平成27年) 診療日カレンダー

■ 休診日(第2・4・5土曜日は休診です) ■ 午後休診

7月						
日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

8月						
日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

9月						
日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30			

発行日/平成27年7月1日

発行/JA愛知厚生連 江南厚生病院 広報委員会

〒483-8704 愛知県江南市高屋町大松原137番地 TEL (0587) 51-3333 FAX (0587) 51-3300